

## 公的医療機関等 2025 プランについて（地域医療構想関係部分抜粋）

愛知県済生会リハビリテーション病院						
<b>【地域において今後担うべき役割】（P6）</b>						
<p>当院は、近隣には2救命救急センター（名古屋医療センター、名古屋第一赤）を始め大規模急性期病院（名古屋医療センター、名古屋第一赤、名鉄病院、名城病院）がある。これらの急性期病院との機能分化を図りつつ、<b>後方病院として脳血管疾患、運動器疾患、廃用症候群の患者の回復期リハビリテーション病院として地域医療に貢献している。</b>今後もこの<b>回復期リハビリテーション病院としての機能を維持し発揮していくこととしている。</b></p> <p>また、当院は退院患者さんの医療保険から介護保険への移行を積極的に支援するため、介護保険による通所リハビリテーションを運営しているが引き続き介護・福祉サービスを提供していく。</p> <p>更に、通所が困難な患者さんのために新たに介護保険による訪問リハビリテーションのサービスの提供していく。</p> <p>また、地域包括ケアによる健康、医療、介護サービスの一体的提供として、介護予防として、地域に対して医師、セラピストなどによる健康教室の開催を検討していく。医療面については、<b>回復期リハビリテーション病院として、急性期からの患者を受け入れ、リハビリ医療を提供して、自宅等への復帰を図っている活動を更により効率的に実施していく。</b></p> <p>介護面については、通所リハビリテーションの運営に加え、訪問リハビリテーションの開所を図っていく。この点については、地域包括支援センターである「名古屋市西区北部いきいき支援センター」及び「名古屋市西区南部いきいき支援センター」との連携をとって運営していく。</p>						
区 分	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度～平成37年度
病床数	199	199	199	199	199	199
入院基本料	回復期入院料	回復期入院料	回復期入院料	回復期入院料	回復期入院料	回復期入院料
平均稼働病床数	180	180	180	180	180	180
紹介率	100	100	100	100	100	100
<b>【今後持つべき病床機能】（P6）</b>						
現在の回復期の機能を継続していく。						

【今後の方針】（P7）			
	現在 （平成28年度病床機能報告）		将来 （2025年度）
高度急性期		→	
急性期			
回復期	199		199
慢性期			
（合計）	199		199
<b>【その他の数値目標】</b>			
記載なし			